

これだけは知っておきたいパソコン基礎

当テキストの目的

皆さんがお使いのパソコンはほとんどが「Windows」だと思います。

「Windows」では「ウィンドウ」と呼ばれる小さな画面が頻繁に登場します。

ウィンドウが分かれば今後のパソコン操作が格段にはかどり、思うようにパソコンが操作できないストレスからも解放されることになります。

また、パソコン関係の本を読んでいると出てくる「ファイル・フォルダ」という言葉。

パソコンに関する本を開けば「画像ファイルを～」、「テキストファイルを〇〇のフォルダに～」…といったように、ファイル・フォルダという言葉が至る所に出てきます。

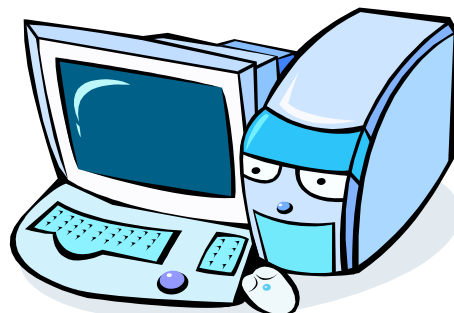
パソコンを始めて間もない方にとっての関門、それが「ファイル」と「フォルダ」です。

正直なところ、「ファイル」と「フォルダ」、この二つの言葉を知らなくてもワードやエクセルはできますし、インターネットやゲームなど、パソコンを使って色々な楽しみ方が出来ます。

しかし、「ファイル」と「フォルダ」の意味を知らないままでは、ワードやエクセル等の習得にも余計な時間が掛かってしまうだけでなく、何かトラブルが起きた時にどうすれば良いかも分かりません。

当テキストはパソコンを始めて間もない方、今まで何となくパソコンを使ってこられた方を対象として、パソコンの基本である「ウィンドウ」の扱い方、そして「ファイル」と「フォルダ」の関係を理解していただく事を目的としています。

当テキストが、パソコンを習得しようとされている方の一助となれば幸いです。



第1章

ウィンドウの使い方

【項目】

(1)ウィンドウとは？

(2)ウィンドウの複数起動

(3)ウィンドウを最前面に移動(アクティブウィンドウ化)

(4)タイトルバーと3つのボタン

(5)ウィンドウの移動

(6)ウィンドウのサイズ変更

(7)ウィンドウを並べて表示

(8)デスクトップを表示

【目的】

- ウィンドウの理解
- 作業を効率化するためのウィンドウ操作を身に付ける

これだけは知っておきたいパソコン基礎

1. ウィンドウの使い方

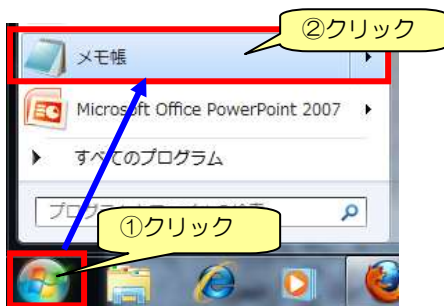
(1) ウィンドウとは？

まずはウィンドウについて勉強しましょう。

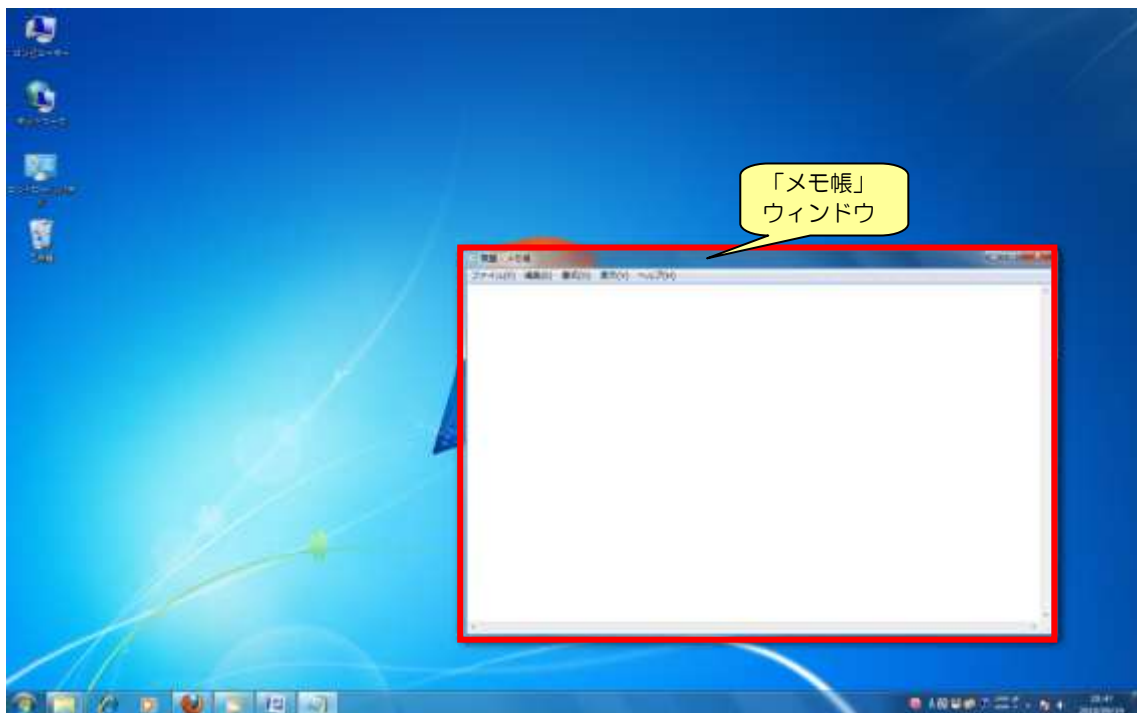
Windows では、フォルダの中身を確認したり、ワードやエクセルなどを扱ったり、色々な場面で「ウィンドウ」と呼ばれる小さな画面を使います。

試しに、「メモ帳」を起動してみましよう。

スタートボタン(①)をクリック後、メモ帳(②)をクリックします。



すると、メモ帳が起動され、文字が入力できるようになります。



この時、起動した「メモ帳」の枠(※上図赤枠部分)が「ウィンドウ」です。

Windows ではメモ帳やワードなど様々なものを「ウィンドウ」で表示します。

これだけは知っておきたいパソコン基礎

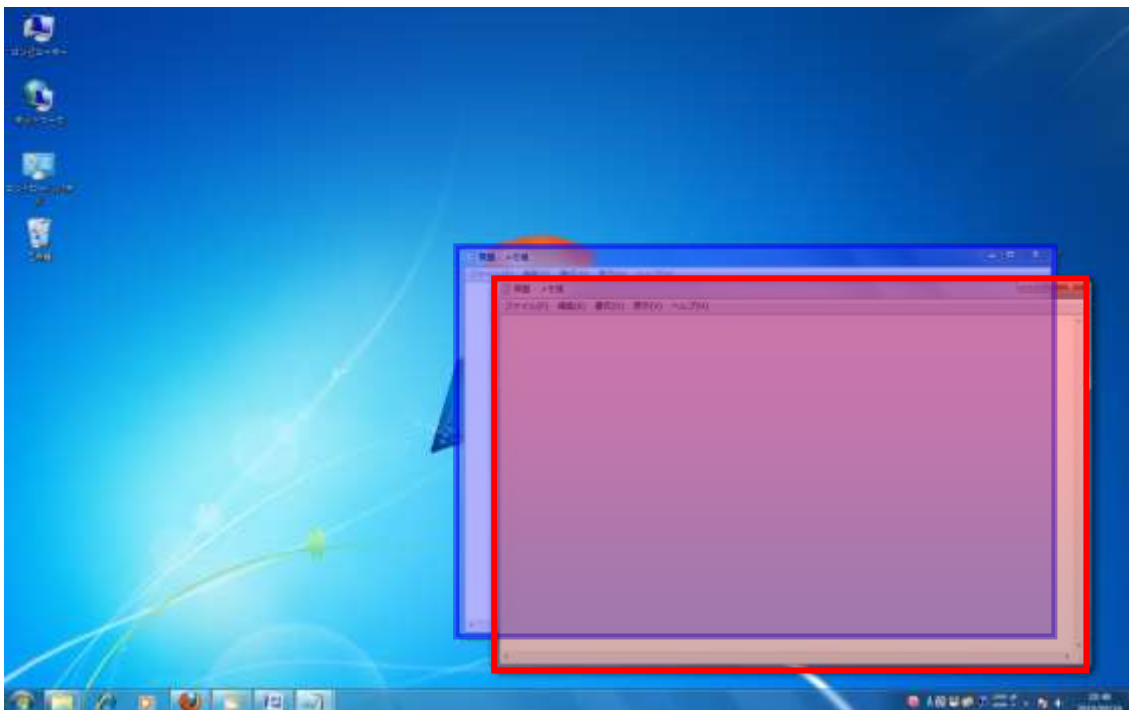
(2)ウィンドウの複数起動

ウィンドウは一度に一つだけしか使用できない、という訳ではありません。

「メモ帳」のウィンドウが起動した状態で、さらに「メモ帳」を起動してみましょう。

※メモ帳の起動方法を忘れた方は前ページを確認して下さい

すると、画面はこの様になっているはずです。



「メモ帳」ウィンドウが2つに増えました。

元々存在していた「メモ帳」ウィンドウ(上図の青枠部分)に、新しい「メモ帳」ウィンドウ(上図の赤枠部分)が重なるようにして出現しています。

※ウィンドウが完全に重なって1つにしか見えない場合はインストラクターをお呼び下さい

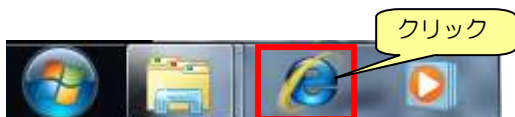
これで「メモ帳」を二つ同時に使う事が出来るようになりました。

起動するものによっては1つのウィンドウしか起動できない場合もありますが、今回の「メモ帳」の様にウィンドウを複数起動できるものもあります。

これだけは知っておきたいパソコン基礎

それでは、メモ帳以外も起動してみましょう。

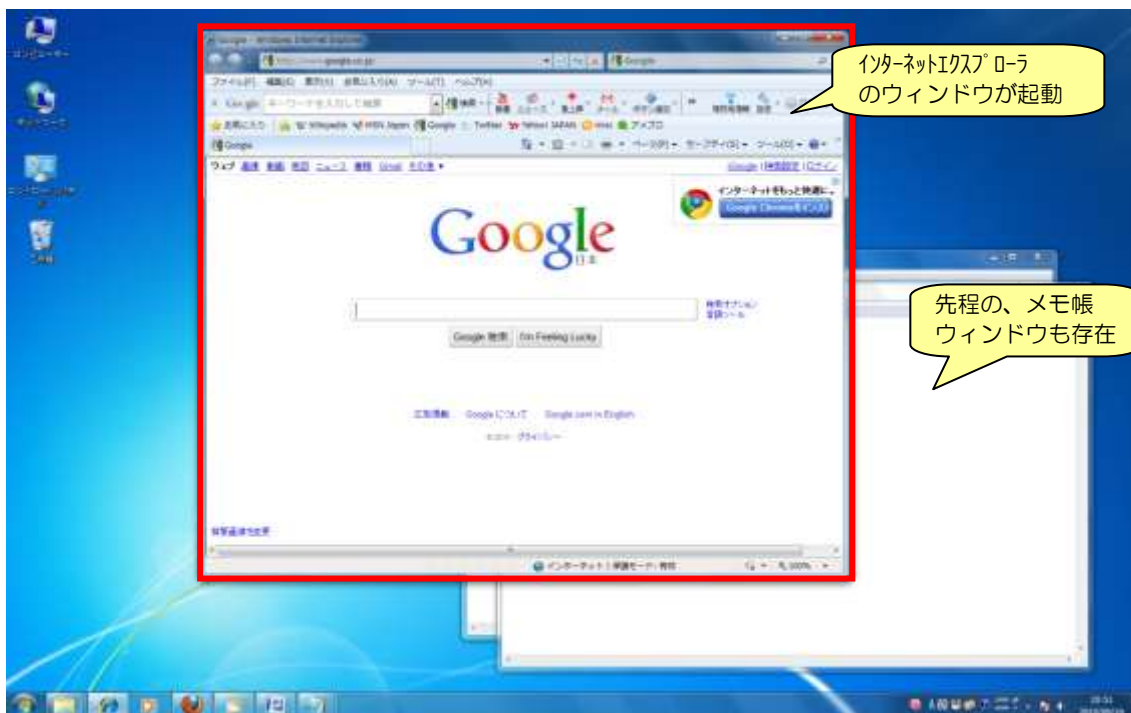
「メモ帳」ウィンドウを表示したまま、インターネットを起動します。
スタートボタンのそばにある、青い「e」マークをクリックしましょう。



すると、インターネットを見るためのアプリケーション「インターネットエクスプローラ」のウィンドウが起動します。

※ ご使用のパソコンによって、「インターネットエクスプローラ」に表示される画面は異なります。

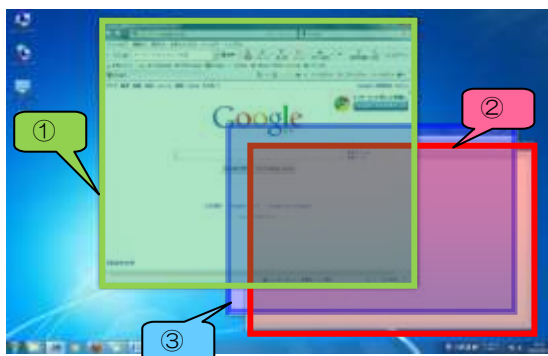
ここでは Google のページが表示されていますが、「インターネットエクスプローラ」のウィンドウが起動する事が確認できればOKです。



これで、画面上には3つのウィンドウが起動している事になります。

- ① インターネットエクスプローラ
- ② メモ帳
- ③ メモ帳

※ 各ウィンドウの重なり(画面上の見え目)は、ご使用のパソコンの状況によって異なります



これだけは知っておきたいパソコン基礎

(3)ウィンドウを最前面に移動(アクティブウィンドウ化)

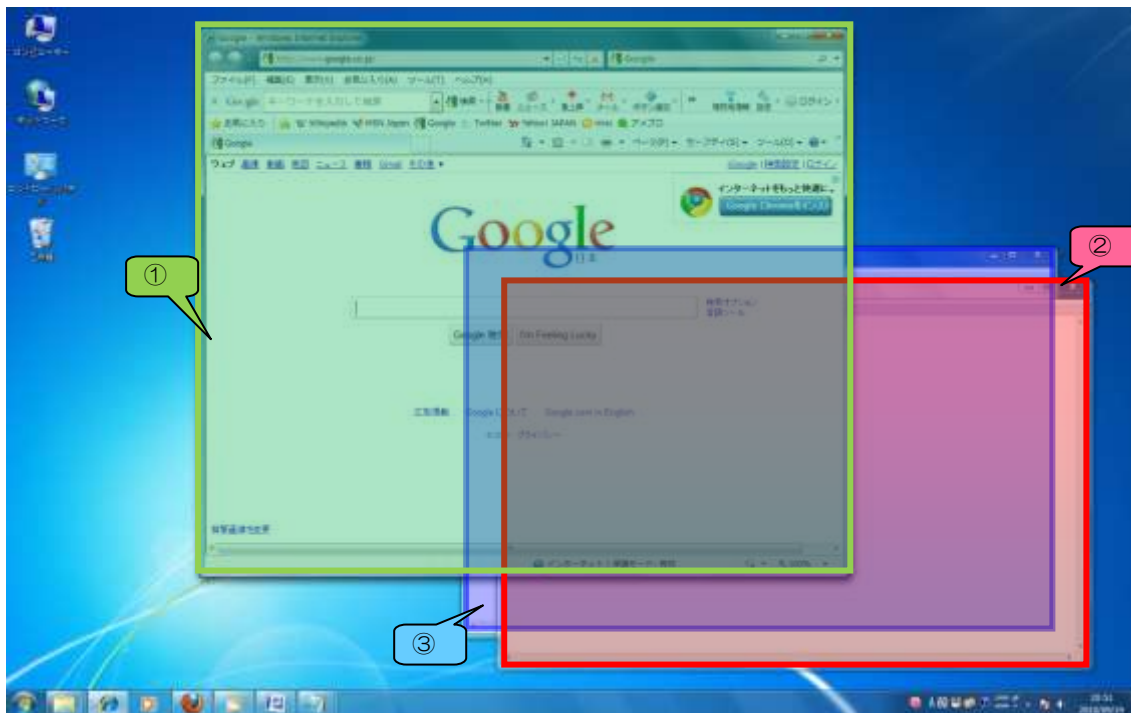
現在、画面では3つのウィンドウが重なっている状態です。

ここでは、ウィンドウを最前面に(1番前に)移動する方法を勉強します。

最前面のウィンドウの事を「**アクティブウィンドウ**」と呼び、何らかの動作、例えばキーボードを押して文字を入力したり、何か作業をしたりする時には、そのウィンドウが「アクティブウィンドウ」になっていないといけません。

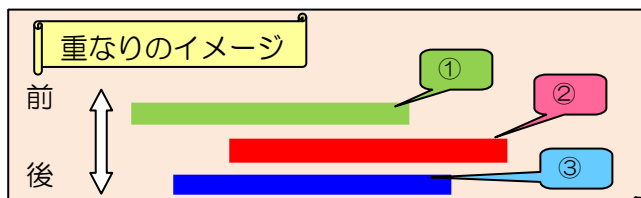
それでは、以下の手順で「メモ帳」のウィンドウを最前面にしてみましょう。

現時点では重なるの順序はこの様になっています。



【重なり】

前→①⇒②⇒③→後



これだけは知っておきたいパソコン基礎

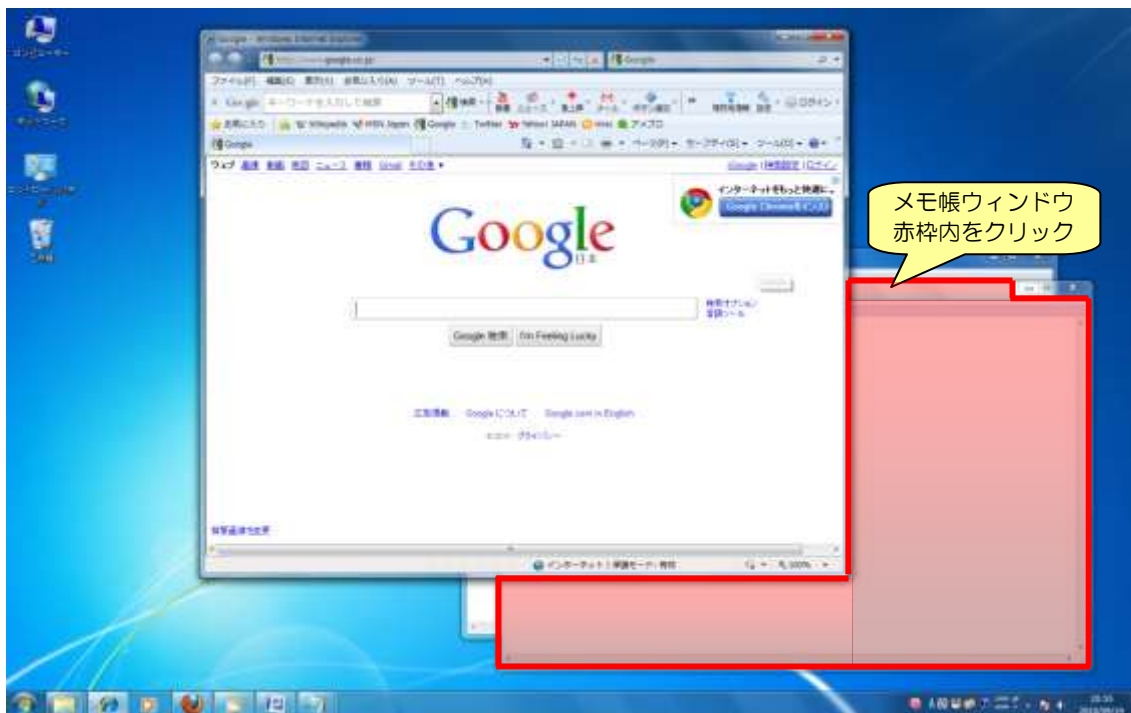
ウィンドウを最前面に持ってくるには、そのウィンドウ内をクリックするだけでOKです。

※ 完全に隠れてしまっている場合は、後述の「タスクバー」を使って最前面に移動します。

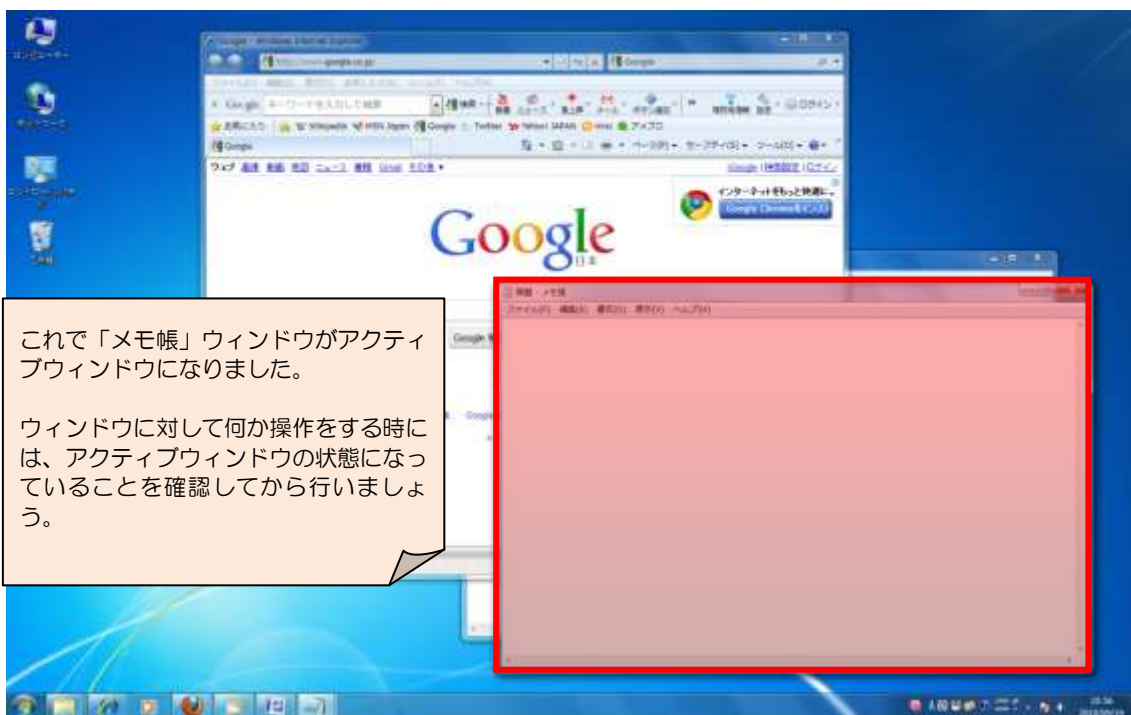
今回は完全には隠れてしまっていないものとして進めましょう。

(ウィンドウが背面に隠れていて見えない場合はインストラクターをお呼び下さい)

メモ帳ウィンドウを最前面に移動しましょう。

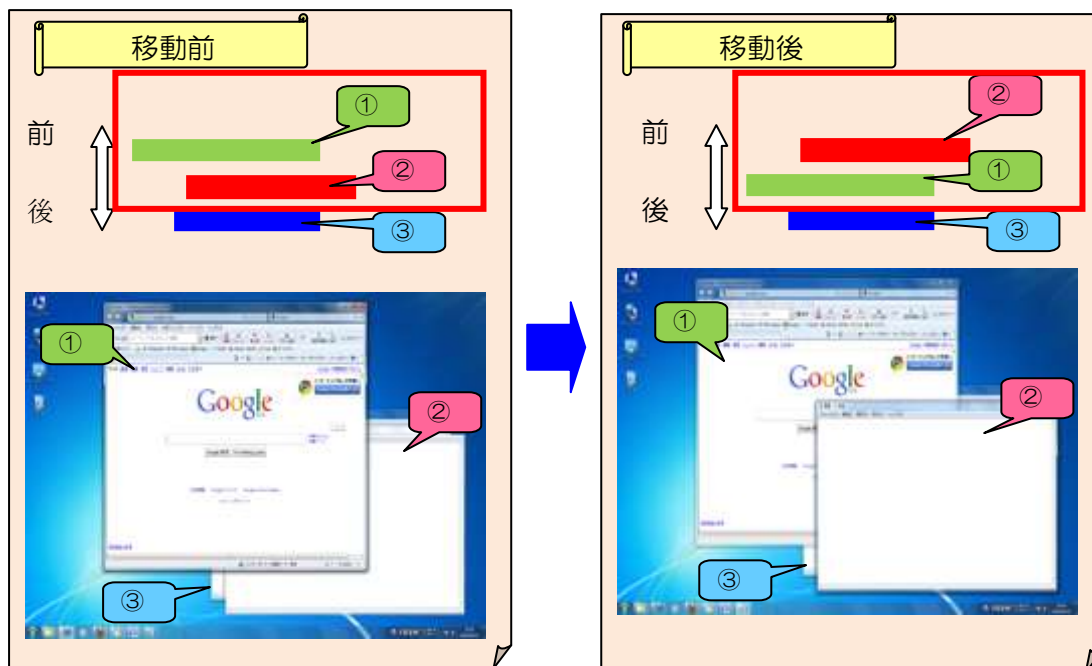


順序が入れ替わり、メモ帳ウィンドウが最前面に移動しました。



これだけは知っておきたいパソコン基礎

下図で言えば、①と②が入れ替わったイメージになります。



最前面に持ってくるには『ウィンドウ内をクリック』、これを覚えておきましょう。

【練習問題】～アクティブウィンドウ化～

現在最も後ろにある、メモ帳のウィンドウ(上の図で言えば③)を最前面に移動して下さい。
次の様な画面になっていれば正解です！



※ パソコンの画面によってはウィンドウの重なりが異なり、操作が難しい場合があります。
その場合はインストラクターに声を掛け、各ウィンドウを適切な位置に配置してもらって下さい。



これだけは知っておきたいパソコン基礎

(4)タイトルバーと3つのボタン

ここで、画面に表示されているインターネットエクスプローラのウィンドウを見てみましょう。



ウィンドウの最上部（赤枠部分）は「**タイトルバー**」といい、アイコンとタイトルが表示されています。

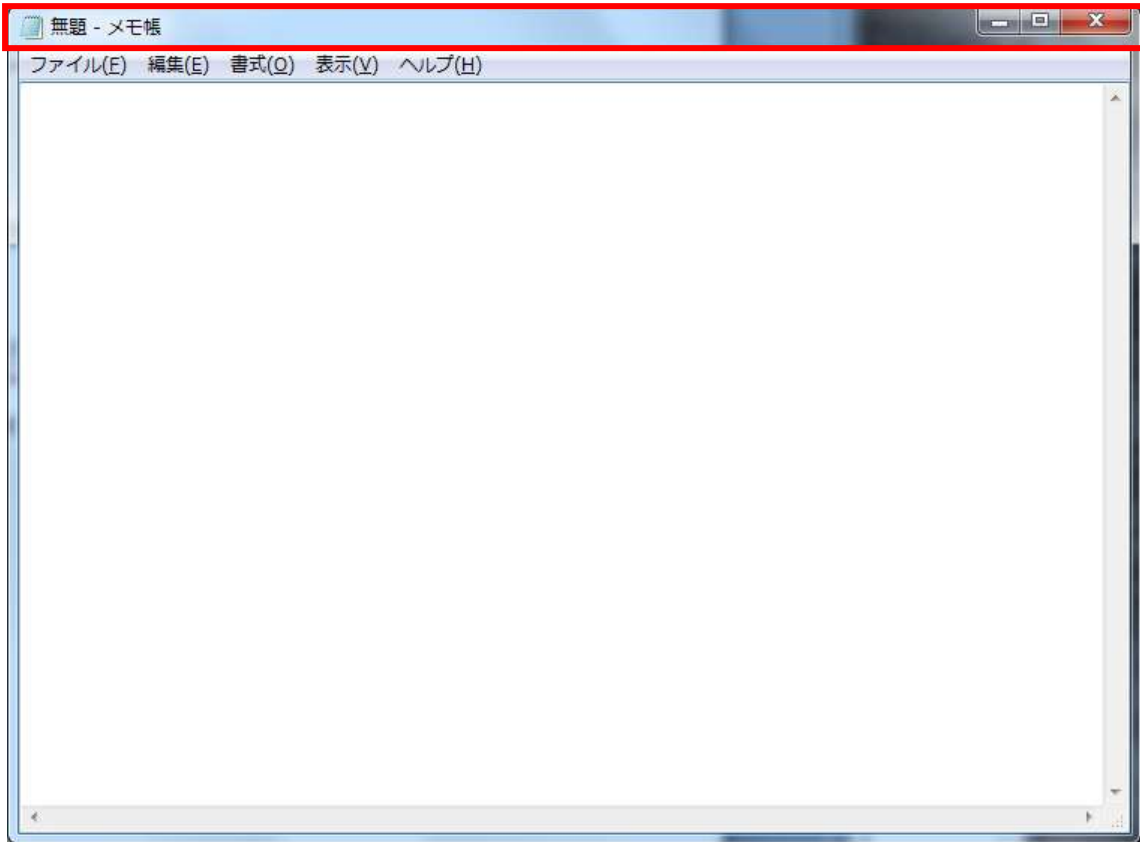
ウィンドウのタイトルバーの左端にある  はアイコン(絵文字)と呼ばれ、そのウィンドウが、どのアプリケーション(プログラム)で起動しているかを表しています。今回の  のマークは『インターネットエクスプローラが起動していますよ』という意味です。

アイコンの右にはタイトルが表示されますが、表示されるものはアプリケーションによって異なり、インターネットエクスプローラのタイトルには「ホームページのサイト名」が表示されます。

上の例ではタイトルに『Google』と表示されているため、『Google というホームページをインターネットエクスプローラで開いている』という事が分かります。

これだけは知っておきたいパソコン基礎


次に「メモ帳」のウィンドウを見てみましょう。



やはりこちらも、ウィンドウの最上部にタイトルバーがあります。

メモ帳のタイトルバーには、「ファイル名」が表示されています。

「ファイル名」はメモ帳ファイルが保存される時に付けられるため、今回の様にメモ帳を起動したばかりで、まだ保存されていない場合には「無題」となっています。

左端にある  は、先ほどと同様アイコン(絵文字)で、このアイコンは『メモ帳が起動していますよ』という意味になります。

アイコンは基本的にアプリケーション毎に設定されており、パソコンに慣れてくれば、アイコンからファイルの種類や起動するアプリケーションが分かるようになります。